

九州産業大学 国際フォーラム

アメリカと日本の大学における 博物館人材育成

平成25年度、九州産業大学は文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の採択を受けました。この事業は舞台系、音楽系、展示系のアートマネジメント人材育成のために、芸術系大学を活用しようというものです。

本学は、展示系のアートマネジメント人材育成を目指し、現職学芸員、大学教員、博物館関係者等を対象とした博物館実習技術研修などを実施することで、今後3ヶ年にわたり、大学を活用した実践的なカリキュラムの研究開発を推進する計画です。

この度、同事業の一環として、博物館教育学の分野において世界的にもよく知られているアメリカのバンク・ストリート教育大学のニーナ・ジェンセン教授を招聘して、国際フォーラムを開催いたします。

- 12:30 受付
- 13:00 開会行事
- 13:15～13:55

基調報告1

「日本の学芸員制度の変遷」

緒方 泉 九州産業大学美術館教授

- 14:00～14:55

基調報告2

「バンク・ストリート教育大学の
博物館人材育成カリキュラム」

ニーナ・ジェンセン

バンク・ストリート教育大学
大学院教育学研究科 博物館教育学部長

- 15:00～16:30

ディスカッション

「博物館人材育成プログラムを考える」

司会：緒方 泉

同時通訳
あり



ニーナ・ジェンセン
(Nina Jensen)

バンク・ストリート教育大学
大学院教育学研究科
博物館教育学部長

マウント・ホリヨーク大学とニューヨーク市立大学ハンター校で美術史、心理学を学ぶ。1964年よりニュージャージー州のモントクレア美術館にアシスタント・キュレーターとして勤めた後、1966年から1980年までニューヨーク・フルックリン美術館の教育普及部門で博物館教育を担当する。1976年よりバンク・ストリート教育大学にて教鞭をとり、1980年より現職。これまでに500名以上の卒業生を世に送り出している。専門分野は博物館における幼児教育で、生涯学習における博物館の役割などにも関心を持っている。これまでに数多くの博物館・美術館の評議員を勤めており、アメリカ博物館協会定例会議などでも積極的に発表を行ってきた。2004年、アメリカ博物館同盟教育部会優秀実践賞を受賞。



緒方 泉
(Izumi Ogata)

九州産業大学美術館
教授、博士（文学）

1957年東京生まれ。1985年福岡県教育庁文化課に入り、京築・筑豊教育事務所、福岡県立社会教育総合センター、福岡県総務部国立博物館対策室を歴任。2002年7月から九州産業大学学芸室長、2012年4月より現職。大学では主に社会教育主事、学芸員養成課程を担当。専門は大学博物館論、博物館教育論。日本ミュージアム・マネージメント学会理事、嘉麻市琴平文化館運営協議会委員長、古賀市文化芸術審議会副会長。平成22年度日本ミュージアム・マネージメント学会賞受賞。主な著書に「新時代の博物館学」（共著、芙蓉書房）、「博物館展示論」（共著、講談社、平成26年2月刊行予定）、「子ども生活体験学習をデザインする」（共著、光生館）、「集団回想描画法入門」（単著、あいり出版）などがある。

日時 平成26年2月26日(水) 13:00～17:00

会場 九州産業大学 2号館1階 円形ギャラリー（福岡市東区松香台2丁目3番1号）

受講料 無料 ※要申込 / 定員 30名 / 対象 大学教員、博物館関係者等

主催 九州産業大学「大学博物館・美術館を活用したアートマネジメント人材育成事業実行委員会」

後援 九州地方知事会(九州・山口ミュージアム連携事業)、福岡県博物館協議会、佐賀県博物館協会、全国大学博物館学協議会西日本部会



▶お申込方法とお問合せ先は、裏面をご覧ください。